令和5年

目黑区教育委員会

第 6 回 定 例 会 会 議 録

(令和5年2月14日開催)

第6回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和5年2月14日

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育委員会教育長 関 根 義 孝

教育委員会教育長職務代行者 松村 眞理子

教育委員会委員 川嶋春奈

教育委員会委員 片 山 覚

教育委員会委員 若井田 正 文

出席職員 教育次長 谷合祐之

教育政策課長 濵 下 正 樹

学校統合推進課長 関 真徳

学校 I C T 課長 藤原康宏

学校運営課長 香川知子

学校施設計画課長 岡 英雄

教育指導課長 寺 尾 千 英

教育支援課長 山 内 孝

統括指導主事 石 邑 由紀子

統括指導主事 工藤邦彰

生涯学習課長 髙 山 和佳子

八雲中央図書館長 伊藤信之

書記 田 渕 明 美

森 髙 健二郎

(議事日程)

日程第1	報告事項	令和5年度教育行政運営方針(案)について
日程第2	報告事項	目黒区立学校・園における働き方改革実行プログ
		ラム改定案について
日程第3	報告事項	令和4年度区主催教員等研修の実施状況及び令和
		5年度の方向性について
日程第4	報告事項	目黒区緑が丘文化会館別館研修室等の臨時休室に
		ついて
日程第5	報告事項	教育委員会名義の使用承認状況について
日程第6	報告事項	区立学校等における感染者の発生状況について

(午前9時30分開会)

○教育長 令和5年第6回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日 の欠席委員、欠席職員はいません。署名委員は、若井田委員です。

それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 令和5年度教育行政運営方針(案)について(報告事項))

○教育政策課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はありますか。特にないようですので、この報告を受けました。次に日程第2を議題とします。

(日程第2 目黒区立学校・園における働き方改革実行プログラム改定案 について(報告事項))

- ○教育政策課長 (資料により説明)
- ○教育長 この件についてご質問等はありますか。
- ○教育長 資料1の意見募集の項番3に提出区分とありますが、この「所属」の欄には何を記載するのでしょうか。
- ○教育政策課長 学校や所掌する課を記載します。
- ○教育長 団体から意見が1件ありますが、これはどこの団体でしょうか。
- ○教育政策課長 職員団体です。
- ○委員 資料3の19ページに教員の担当授業時数の軽減という項目があり、学習指導講師や学習指導員の配置の検討、都の「社会の力活用事業」の活用などについて記載されています。講師や都の事業を活用するにしても、普段授業を担っている方との連携が十分になされないと授業の質が向上しません。やみくもに教員の授業時数を減らせばよいというものではないと考えます。働き方改革は、日本全体の生産性の向上を発端としていると思いますが、教育においては児童・生徒への教育の質を向上するということを第一に考え、教員が子どもたちと授業をしたり、一緒に生活をする時間を大切にする形で検討していただきたい

です。講師や都の事業を活用し、教員の授業時数を減らすこと は働き方改革の趣旨に沿うものではないと思います。要するに、 子どもへの教育の質を向上させ、それ以外の事務や学校運営に おいて働き方改革を行い、余剰時間を生み出していくという姿 勢を指導していただきたいです。

- ○教育指導課長 学校は様々な方のご協力により運営されています。今後も学校教育の充実に向け、地域人材をはじめとする方々に助力をいただこうと考えています。働き方改革の視点からは、子どもと向き合う時間の創出を第一に取り組むこととしており、その中にはご意見の趣旨である授業をはじめとする学校教育の質の向上に向けた研究を進める中で、教科等の指導における外部人材との連携も含んでいくものと認識しています。引き続き、本プログラムに基づく指導・助言を通して、学校教育の質の向上を図っていきます。
- ○教育長 どのような取組もそうですが、目的と手段を取り違えてしま うといけませんので、このプログラム1ページの項番2に記載 のある目的を各学校に徹底するよう指導してください。
- ○教育長 その他ご質問等ありますか。 特にないようですので、この報告を受けました。 次に日程第3を議題とします。
 - (日程第3 令和4年度区主催教員等研修の実施状況及び令和5年度の方向性について(報告事項))
- ○統括指導主事 (資料により説明)
- ○教育長 この件についてご質問等はありますか。
- ○教育長 別紙の裏面に毒物・劇物管理研修と記載されていますが、こ の研修は以前から行っていましたか。
- ○統括指導主事 実務担当者が受講する「毒物・劇物管理研修」は、毎年度、 担当者が必ず受講する研修の一つに位置付けており、令和元年 度からeラーニングシステムを活用し、実施しています。
- ○教育長 監査委員による学校監査で、毎年度、毒物・劇物の管理状況 について厳しい指摘を受けることが多いのですが、今年度は非常に良好な評価でしたので、この研修の成果の一端が出たのかと思い、確認しました。
- ○統括指導主事 教育長ご指摘のとおり、本研修は学校監査の指摘が複数年続

いたことを踏まえ、担当者が理解を深める機会を設ける必要が あるとの考えから取組を始めた比較的新しい研修です。開始し て4年が経過しますが、学校監査で良好な評価をいただくよう になり、本研修の効果が表れてきたものと考えています。

○教育長 その他ご質問等ありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に日程第4を議題とします。

(日程第4 目黒区緑が丘文化会館別館研修室等の臨時休室について(報 告事項))

○生涯学習課長 (資料により説明)

この件についてご質問等はありますか。 ○教育長

特にないようですので、この報告を受けました。

次に日程第5を議題とします。

(日程第5 教育委員会名義の使用承認状況について(報告事項))

○生涯学習課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に日程第6を議題とします。

(日程第6 区立学校等における感染者の発生状況について(報告事項))

○学校運営課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

○教育長 その他なにかありますか。

特にないようですので、以上で本日の定例会を閉会します。

(午前10時3分閉会)